【NEWS RELEASE】

2026 年 11 月 12 日

お客さま　各位

小松川信用金庫

「しんサポ」職員研修を開始しました

2026 年 10 月 23 日(金) より、入庫 1～6 年目の総合職・得意先係一般職職員を対象として、東京都補助事業 「金融・経営一体型支援事業」（略称：しんサポ）による職員研修を開始しました。

同研修は、融資・伴走支援業務の基礎を体系的に学ぶ実践型研修となっており、第１クールは 2026 年 10 月～2027 年 3 月（毎月 1 日、合計６回）の期間を予定しており、進捗状況に応じて第２クール、第３クールへと続けていく予定です。「しんサポ」としても長期的な金融機関への研修プログラムは初の試みとなります。

本研修でコミュニケーション力と決算書読解力を学びながら、実際の取引先企業を訪問し、実務経験を積むことで、経営者との対話力と事業理解力の向上を図ります。

地域金融機関には、融資や本業支援を通じて取引先企業の成長を支える役割が求められている一方で、職員は経営者との対話や事業の理解に苦手意識を持つケースが少なくありません。知識習得に留まらず、実際の企業への同行訪問を通じて「数字から仮説を立て、対話を通じて理解を深める力」を養成してまいります。

課題

【人材育成】決算書の基本構造理解、融資・伴走支援業務への興味と挑戦意欲の向上

【営業・支援】提案力の向上、経営課題の早期発見と適切な支援への接続

【　組　織　】店舗や担当者によるスキル差縮小、実践事例の共有による組織的なノウハウ蓄積





地域と共に、次の未来へ
小松川信用金庫